

科目群	科目区分等	科目名	担当教員名	対象学年次	学期
専門科目	2単位 保育の本質・目的	養護原理	亀井聡	1年次	秋

授業のキーワード	権利擁護、社会的養護、自立支援
授業の概要・目的	養護問題が複雑多様化し、社会的擁護の役割も増してきた。一方子どもの権利条約批准以降、入所型児童福祉施設に関する考え方が見直されている。そこで本授業では、入所型児童福祉施設の基本的な事項や同施設での日常支援の基本的考え方を考察する。
履修のアドバイス・前提科目等	本科目は、施設実習の前提科目です。未修得の場合施設実習を履修することはできません。保育士にとって養護原理に関する理解は重要です。学生の理解度に応じて講義を進めたいので、シラバス通りに進まないこともあります。

授業展開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	児童養護。社会的養護の概念	社会的養護の意義及び役割	第9講	施設における児童養護（2）	児童福祉施設の子どもの状況と治療的支援
第2講	社会的養護のニーズの変遷	社会的養護ニーズの意味と歴史の変遷	第10講	施設における児童養護（3）	治療的支援としての家庭調整と地域支援
第3講	児童養護の体系	児童養護の体系とその役割	第11講	実践を支える専門技術（1）	施設養護とソーシャルワーク
第4講	子どもの権利条約と児童養護		第12講	実践を支える専門技術（2）	施設養護と自立支援
第5講	児童福祉法における児童養護とは		第13講	児童福祉施設の運営管理	
第6講	児童虐待と施設養護		第14講	社会的養護の将来像	
第7講	社会福祉法における施設養護		第15講	定期試験	
第8講	施設における児童養護（1）	施設養護の基本原則と日常生活支援	評価方法		遅刻や欠席した場合には、試験での得点から減点されます。また授業中にレポートも課します。これも加点・減点の対象となります。
備考 (関連する資格・試験等)					
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
養護原理 保育・教育ネオシリーズ12 松原康雄編著 同文書院			子どもの社会的養護―出会いと希望のかけはし― 望月彰編著 建帛社 養護原理総論 浅井春夫編著 保育出版社 新版養護原理 網野武博・栃尾勲編 チャイルド本社		